MX-6000CTIアダプター

MX－6000CTIアダプターは、INS1500／INS64／アナログ回線に対応し、ナンバーディスプレイによる発信者番号取得だけでなく、より付加価値の高いCTIシステムを構築するための**コストパフォーマンスに優れた**高機能回線アダプターです。

従来、複数の機器を組合わせなければ実現出来なかったシステムが、MX－6000CTIアダプター1台で構成できることとなり、**既存の電話設備を生かした**、今までにない新しい形のサービスを**ローコスト**で提供することが可能となります。

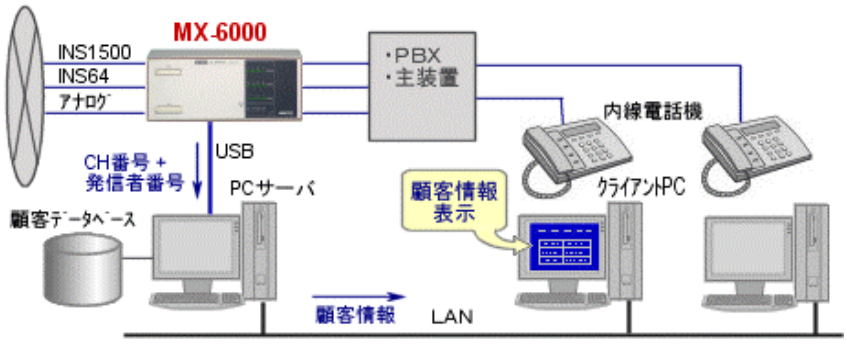
- ＣＴＩ
- 通話録音
- 自動応答
- 発信規制
- 着信制御

認証番号：AC04-0641001

- ■最大６０ｃｈ／INS1500・INS64・ｱﾅﾛｸﾞ対応
- ■さまざまな設置環境に対応
- ■発信者番号等各種番号情報および通信情報取得
- ■通話録音機能
- ■音声自動応答機能
- ■着信毎の接続制御機能
- ■ＰＢＸ外線発信時の発信規制機能
- ■着信時のＤｃｈ情報書換え・追加機能
- ■ＰＢＸ通話中の割込み音声再生機能
- ■回線通話モニター機能
- ■ＣＨ間結合機能
- ■自動応答後のオペレータ呼出し機能
- ■ＰＣとのインターフェースはＵＳＢ採用
- ■ソフトウェア開発キット標準添付
- ■各種ユーティリティ標準添付

ＣＴＩシステム

ナンバーディスプレイによる発信者番号だけで無く、着信時の回線情報、内線電話機からの外線発信における相手電話番号および発信時の回線情報など、さまざまな情報を取得できますので、既存の電話設備を生かしたCTIシステムがローコストで実現できます。



※アナログ回線では、ナンバーディスプレイ対応のPBXまたは未対応のPBXのいずれにも接続可能です。

※ＩＮＳ６４回線では、Ｓ/Ｔ接続またはＤＳＵ内蔵ＰＢＸへのＵ点接続が選択可能です。

※オプションの内線電話機ハンドセットアダプター「HA－100U」を併用することにより、着信応答したオペレータPCへ直接、発信者番号を通知することが可能となります。

●着信番号情報の取得
- ・ナンバーディスプレイ
- ・ダイヤルイン番号
- ・ネームディスプレイ
- ・転送元番号

●着信回線状態の取得
- ・呼出し中
- ・通話開始・終了
- ・相手途中放棄

●外線発信による情報取得
- ・発信先電話番号の取得
- ・相手呼出し中・話中
- ・通話開始・終了
- ・外線発信中断

●デジタル回線固有情報の取得
- ・サブアドレス
- ・ユーザ・ユーザ間情報
- ・移転先電話番号
- ・通話料金

INS64、1500、アナログをサポート

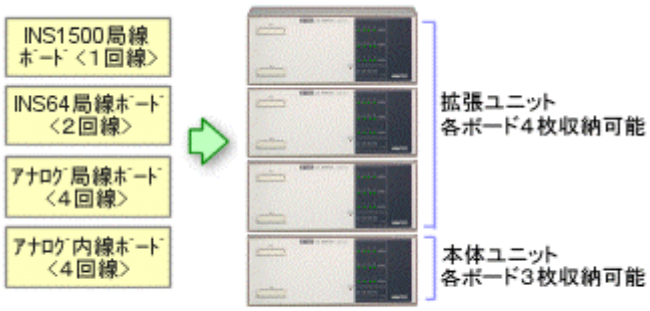
MX－6000CTIアダプターは、INS64、INS1500、アナログをサポートします。

1本体でアナログ12回線（INS64・6回線）、ユニット拡張により最大60回線（INS64は30回線）まで増設可能です。

＊アナログ4回線、INS64は2回線単位での増設となります。

＊INS1500は最大2回線までとなります。

また、INS64、INS1500、アナログボードは混在して使用することが出来ます。



※拡張ユニット最大3台接続可能
※INS1500ボードは2回線まで実装可能

さまざまな設置環境に対応

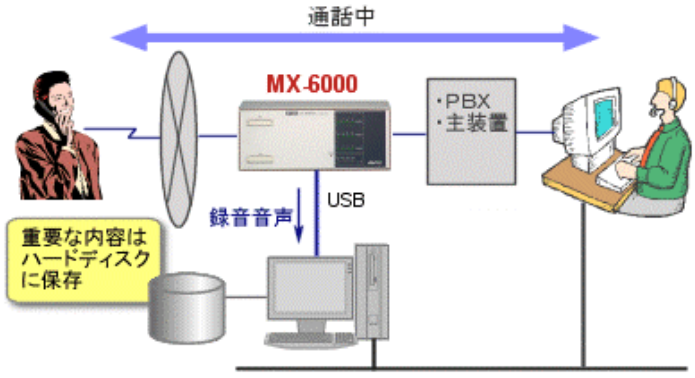
既存の電話設備を使用したCTIシステムを構築する上で、その設置環境は重要な要素となります。
MX－6000CTIアダプターは、さまざまな設置環境・回線契約に対応できるよう、各種回線ボードおよび豊富な動作モードが用意してあります。

- ●アナログ・ナンバーディスプレイ対応交換機への接続
- ●アナログ・ナンバーディスプレイ非対応交換機への接続
- ●アナログ・ダイヤルイン回線、ナンバーディスプレイ契約回線等、異なる契約回線への接続
- ●INS64・DSU内蔵交換機への接続
- ●INS64・S／T接続
- ●INS1500、INS64、アナログ混在接続

※PBダイヤルインを契約されている場合、ナンバーディスプレイ契約時にはモデムダイヤルインに変更する必要がありますが、PBXもモデムダイヤルイン対応に変更して下さい。
※IP電話をご使用の場合は、VOIP ゲートウェイで従来のアナログ、INS64、INS1500 回線に変換して下さい。

通 話 録 音 機 能

INS1500/INS64/アナログ共に（混在可）、通話内容をPCのハードディスクに保存することが出来ます。
最大60回線、着信、発信のどちらも録音可能です。
音声ファイルは、Windows の WAVE 形式で保存されますので、Windows 汎用プレイヤーで簡単に再生する事が出来ます。



- ●60回線同時録音が可能
- ●全通話録音
- ●オペレータからの指示による個別録音
- ●ナンバーディスプレイによる特定顧客のみ録音
- ●ダイヤルインによる特定部署のみ録音

■電話で「言った！」「言わない！」等のトラブル対策。
■電話応対に関する社員教育。
■いやがらせ電話や脅迫電話に対して履歴を残す。
■有効な情報、大事な用件の保存。

※録音フォーマット 8bit μ-LAW、サンプリング周波数8kHzモノラル（480kバイト／分）

音声自動応答(IVR)機能

ＭＸ－６０００の音声自動応答機能は、

- ●動作モード「自動応答モード」により全ての着信に対し自動応答する。(回線別に設定可能)
- ●CTIシステム等において発信者番号により特定の顧客、地域および非通知等のみ自動応答する。
- ●夜間、休日等一定の期間のみ自動応答し、それ以外はPBX等後位端末に接続する。

等フレキシブルに対応出来ます。

自動応答動作の場合、以下の機能を使用する事が出来ます。

- ・PCハードディスクの音声ファイル再生機能
- ・PCハードディスクへの録音機能
- ・400Hz トーン(BT、DT、RBT)検出／送出機能
- ・数値等の連続音声再生
- ・DTMF検出機能(音声再生中の認識が可能)
- ・任意周波数送出機能
- ・自動発信機能　・・・etc

■アナログ内線機能

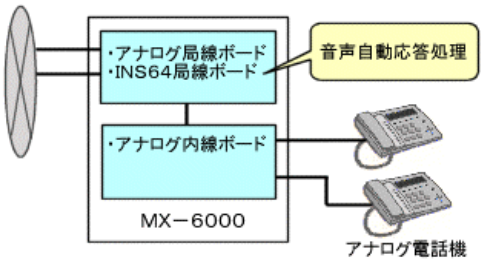
アナログ内線ボードを使用することにより、自動応答システムにおけるオペレータ呼出しが可能です。

内線呼び出し方式は、

- ●内線CHを指定し特定のオペレータを呼出す。
- ●空いている内線CHを自動検索し呼出す。
- ●指定内線グループ全体を一斉に呼出す。
- ●内線CHを順次移動し呼出す。

が選択出来ます。

※アナログ内線ボードは「ナンバーディスプレイ」「ダイヤルイン(ﾓﾃﾞﾑ/PB)」「ネームディスプレイ」をサポートします。



■INS回線固有の機能

INS64/INS1500回線(PBXもINS対応)環境では、通常のIVR機能に加え、更に便利な機能がご利用いただけます。

※INS64回線では、INS64ST/Uボード(WBD657)のみ対応します。

【お待たせ動作】

着信に対し指定された時間内に後位PBXが応答しない時、PBXへの呼出しを継続したままMX－6000が自動応答し、お待たせメッセージを案内する事ができます。

後位PBXが着信応答すると、MX－6000の自動応答から後位PBXとの通話に切り替わります。

【自動応答後のPBX呼出し】

着信に対し先にMX－6000が自動応答し、案内メーッセージ再生後、後位PBXを呼出します。

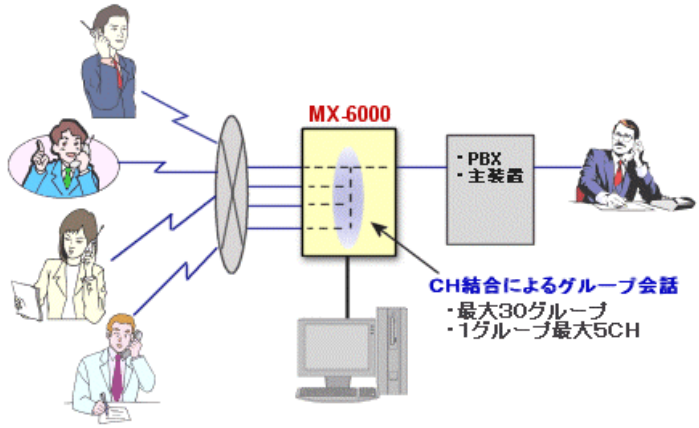
通話録音を実施している案内等、電話応対前の告知・お知らせにご利用いただけます。

チャネル間結合

全６０ＣＨ内の任意のＣＨ間を結合し会話することができます。

「着信－着信回線間」、「着信－発信回線間」、「発信－発信回線間」および「アナログ－ＩＮＳ６４回線間」など任意にＣＨ結合可能です。

また、会話には参加せず「聞くだけ」の結合もＣＨ単位で指定できます。



【応用例】

- ●社内の電話会議システム
- ●時間外、発信者番号(発信地域)による着信回線の自動外線転送

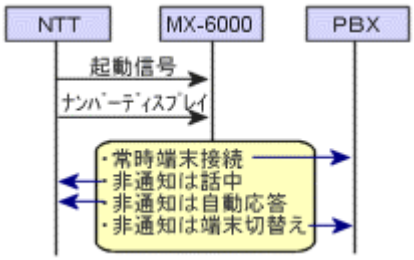
＊後位端末(PBX 等)通話中CHとの結合は INS64、INS1500 のみサポートされます。 ｱﾅﾛｸﾞでは局線CH間の結合のみとなります。

発信者番号取得後の接続制御

INS64、INS1500回線およびアナログ・ナンバーディスプレイ契約回線では、着信毎に接続動作を変えることが出来ます。接続動作は、「後位端末(PBX等)に接続する」、「話中にする(着信拒否)」、「自動応答する」、「接続端末を切替える(アナログのみ)」が指定できます。

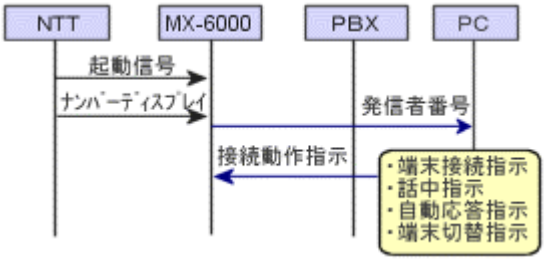
指示方法は、パラメータ設定の内容に従い動作する「パラメータ動作」と、PCから接続動作を毎回指示する「PC指示モード」があります。

■パラメータによる自動動作



「常時後位端末(PBX等)に接続する」「非通知は話中にする」「非通知は自動応答する」「非通知は接続端末を切替える」を予め設定して置くことにより、発信者が非通知で掛けて来た場合にMX－6000CTIアダプター単体で動作します。

■PC からの動作指示



着信毎にPCアプリケーションより動作を指示します。

発信者番号による顧客情報、発信地域などにより接続動作を変えることが出来ます。

INS64では更に「Dch情報の書換え・追加」も可能です。

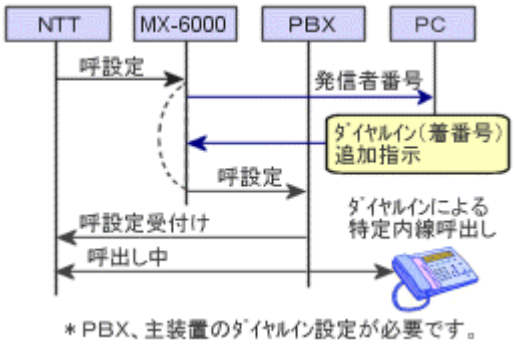
＊「自動応答」では、MX－6000内部に登録された固定音声を再生する「自動動作」と、全てPCから制御する「PC制御動作」を選択出来ます。

＊アナログ局線ボード/Z(WBD653)の標準仕様では端末ポートの切替えは出来ません。ご注文時にWBD633仕様とご指定下さい。

呼設定ﾒｯｾｰｼﾞ書換え機能

INS64、INS1500における着信通知である「呼設定」メッセージ情報の内容を書き換えて後位端末に流す事が出来ます。

・発信者番号(発番号)の書換え・追加
・ダイヤルイン(着番号)の書換え・追加
・サブアドレスの書換え



＊PBX、主装置のﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ設定が必要です。

【使用例:着番号追加】

NTTとのダイヤルイン契約無しで、発信者番号により担当部署または担当オペレータに振り分けることが可能になります。

状況に応じたきめ細かいリアルタイムな着信制御を行うことができます。

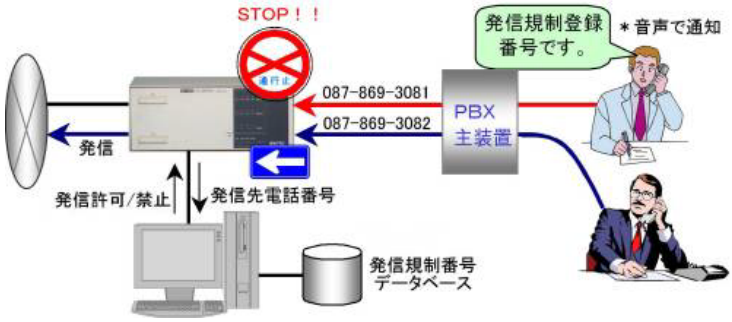
＊MX－6000電源断時はNTT局側とPBXはスルー状態となります。

＊PCから指示が来ない場合は、「呼設定」情報をそのままPBXに送出します。

発信規制機能

後位ＰＢＸからの外線発信に対し**「発信を禁止する」「発信先番号を書き換える」「そのまま発信する」**をＰＣアプリケーションより制御する事が出来ますので、営業コールを拒否されたお客様への再発信を防止する**「発信規制システム」**を構築する事が出来ます。

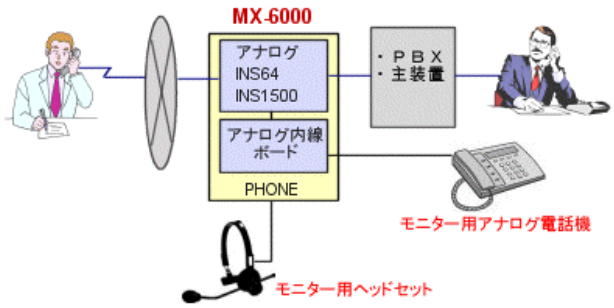
発信を規制した場合には「特殊なトーン」または「音声」で案内しますので、掛けた番号が発信規制番号であった事が分かります。



※アナログ、INS64、INS1500回線に対応します。

回線通話モニター

通話中の音声をモニターする事が出来ますので、「管理者のオペレータ応対監視」、「ベテランオペレータの応対を新人オペレータがモニターする教育用」として使用できます。



■モニター方法

●本体の「PHONE」端子よりヘッドセットで聞く。

＊モニターする回線（ＣＨ）はＰＣより指定します。

●アナログ内線ボードより電話機で聞く。

＊アナログ内線ボード１枚で４台の電話機を接続できます。

＊１つの回線を同時に４人がモニター出来ます。

USBインターフェース

PCとのインターフェースは、手軽に接続可能なUSBを採用。　＊USB2.0 対応

また、MX－6000内部の制御ソフト、パラメータ、固定音声等（フラッシュメモリ格納）を更新する場合も、USB経由にてPCより書き込みが出来ます。

動作状態のLEDモニター表示

本体ユニット／増設ユニット共に、各回線の動作状態が確認出来るようLEDランプが設けてありますので、正常稼動の有無が目視にて確認出来ます。 また本体ユニットには、USBの接続動作状態表示、エラー表示、その他メッセージ用のLEDが設けてあります。

＊ＬＥＤは、赤、緑、橙の３色発光となります。

標準添付品

●セットアップCD　●取扱説明書（オンラインマニュアル）　●USBケーブル(2m)
●電源ケーブル　●設置工事マニュアル

■セットアップCDの内容

・MX－6000専用デバイスドライバ　・ソフトウェア開発キット(SDK)
・各種サンプルプログラム　・専用ツールおよびマニュアル
・自動応答用音声ファイル

※専用ツール

・パラメータ設定ツール　・バージョン更新ツール　・音声ファイル作成・編集ツール
・各種システムツール　等

価　格

オープン　＊お問合せ願います。

動 作 環 境

ＵＳＢポートを有するＰＣ／ＡＴ互換機

CPU　：クロック周波数1GHz 以上 ＊1
※32bit(x86 系)、64bit(x64 系)プロセッサに対応。
※IA-64 プロセッサ、複数プロセッサには対応
していません。

OS　：Windows Server 2012 Standard （フルインストール）
Windows Server 2008 R2 Standard
Windows Server 2008 Standard (32bit、64bit)
Windows Server 2003 Standard + SP1 以上 (32bit、64bit)
Windows 8／8.1 Pro (32bit、64bit)
Windows 7 Professional (32bit、64bit)
Windows Vista Business + SP1 以上 (32bit)
Windows XP Professional + SP2 以上 (32bit)

※上記の日本語版OSに対応します。
※32bit は x86 系プロセッサ、64bit は x64 系プロセッサ版ＯＳであることを示します。
IA-64 プロセッサ用ＯＳには対応していません

メモリー　:512Mbyte 以上 ＊1 （1G バイト以上を推奨）

開発言語　：Microsoft Visual Studio 6.0 (C++、Basic)
Microsoft Visual Studio 2005 (C++、C#、Basic)
Microsoft Visual Studio 2008 (C++、C#、Basic)
Microsoft Visual Studio 2010 (C++、C#、Basic)
Microsoft Visual Studio 2012 (C++、C#、Basic)

※何れも、日本語版で且つ、32bit（x86）、および64bit（x64）用のデスクトップ・アプリケーション開発に対応しています。（IA－64版には対応していません）
※VC++用のアンマネージド・ライブラリは、上記の全「Visual Studio」に対応しています。
なお、64bit（x64）版は、「VC++ 2005」以上に対応しています。
※本SDK用の.NET ライブラリは、「.NET Framework v2.0 以上」に対応しています。
ただし、.NET 対応言語については、VC＃、および.NET 版VBのみ動作確認を行っております。
※SDK関数、およびデータ型の各リファレンスには、VC++、VB6.0、VC＃、.NET 版VB、それぞれの書式が記載されています。

＊1. アプリケーション処理およびCH数によっては上記以上のスペックが必要となる場合があります。

仕　様

■本体ユニット仕様

収容回線数	INS64、アナログ、内線ボードのいづれか3枚収納可 INS1500ボードは2枚収納可 ＊初期実装:0枚 ＊ユニット増設により最大60回線(アナログ換算) ＊増設ユニットとは、専用ケーブルにて接続	
ＰＣｲﾝﾀｰﾌｪｰｽ	USB2.0 / USB1.1	
外部入出力	接点出力:リレー接点1　　入力:2点	
	■端子仕様	
	定格適合電線	単線φ1.2mm(AWG16) 撚線 1.25mm²(AWG16) 素線径φ0.18以上
	使用可能 電線範囲	単線:φ0.4mm(AWG26) ～φ1.2mm(AWG16) 撚線:0.3m m²(AWG22) ～1.25m m²(AWG16) 素線径φ0.18以上
	標準剥き線長	11 mm
	■リレー接点仕様	
	定格制御容量 (抵抗負荷)	1A 30V DC　　0.5A 125V AC
	最大許容電力 (抵抗負荷)	30W(DC), 62.5VA(AC)
	最大許容電圧	110V DC　125V AC
	最大許容電流	1A
	最小適用負荷	10uA　10mV DC
音声録音端子	マイク入力(ミニジャック)、オーディオ入力(ﾋﾟﾝｼﾞｬｯｸ)	
音声モニター	PHONE出力(ミニジャック)　＊任意chのﾓﾆﾀｰ可能	
電　源	AC100V±10%(本体ユニット／増設ユニット)	
消費電力	70W max　＊アナログ内線ボード実装時	
動作環境	温度　0～40℃　　湿度　10～80%(非結露)	
重　量	約３ｋｇ　　＊最大実装時４．２ｋｇ	
外形寸法	280(w)×120(h)×194(d) ＊ゴム足含む　＊後面基板突起物含まず	

■増設ユニット仕様

収容回線数	INS64/アナログ/内線ボードのいづれか4枚収納可 初期実装：０枚
電　源	ＡＣ１００Ｖ±１０％
消費電力	８０Ｗ max　＊アナログ内線ボード実装時
動作環境	温度　０～４０℃　湿度１０～８０％（非結露）
重　量	約２．７ｋｇ　　＊最大実装時４．２ｋｇ
外形寸法	２８０（w）×１２０（h）×１９４（d） ＊ゴム足含む　＊後面基板突起物含まず
オプション	増設ユニット接続ケーブル（0.3m, 0.6m, 1m） ターミネータ

■アナログ局線ボード/ＢＦ仕様

適応回線	2線式一般公衆アナログ回線(PB、DP)
回線数	局線４回線 / 端末４回線
局線接続方式	6極モジュラージャック×４（RJ11）
接続端末種別	アナログ端末
端末接続方式	6極モジュラージャック×４（RJ11） ＊WBD633 仕様は２系統）
番号情報取得	Ｖ．２３（1200bps）
ﾄｰﾝ検出/送出	ＢＴ、ＲＢＴ、ＤＴ他
●各局線ボード共通仕様	
DTMF 検出/送出	０～９，＊，＃，Ａ，Ｂ，Ｃ，Ｄ
録音/再生ﾌｫｰﾏｯﾄ	８bitμＬＡＷ、ｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞ周波数８ｋＨｚ
ＣＨ間結合	全てのボードの任意のチャネルと可能

■ＩＮＳ６４ＳＴ/Ｕボード(U点接続)仕様

適応回線	ＩＮＳ６４（Ｕ点）
回線数	２回線
局線接続方式	６極モジュラージャック×２（RJ11）
ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽ構造	２Ｂ＋Ｄ（基本インターフェース）
ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽ形態	Ｐ－Ｐ、Ｐ－ＭＰ ＊P-Pの場合使用できる機能に制限があります。
レイヤ１起動種別	常時起動、呼毎起動
接続端末種別	ＩＮＳ６４端末（Ｕ点）
端末接続方式	６極モジュラージャック（RJ11）
端末直流供給電圧	●INS64ST/Uボード ６０(＋3、－12)Ｖ（無負荷時） ●INS64U点ボード ５６±４Ｖ（無負荷時）
端末直流供給電流	３９±４ｍA
端末送出極性	局極性と同一
端末送出パルス電圧	4.5±0.9V
受信許容線路減衰量 (160ＫＨｚ)	●INS64ST/Uボード ６ｄＢ以下 ●INS64U点ボード １０ｄＢ以下
端末許容直流抵抗 (線路抵抗含む)	１ｋΩ以下
	＊その他「局線ボード共通仕様」参照

■ＩＮＳ６４ＳＴ/Ｕボード（S/T点接続）仕様

適応回線	INS64(S/T)
回線数	2回線
局線接続方式	8極モジュラージャック×2（RJ45）
ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽ構造	2B＋D(基本インターフェース)
ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽ形態	P－P、P－MP ＊P-Pの場合使用できる機能に制限があります。
ﾚｲﾔ１起動種別	常時起動、呼毎起動
接続端末種別	INS64端末(S/T)
端末接続方式	8極モジュラージャック（RJ45）
番号情報取得	Dチャネル
	＊その他「局線ボード共通仕様」参照

■ＩＮＳ１５００ボード仕様

適応回線	INSﾈｯﾄ1500 ＊23B＋Dまたは23B＋D/24B(DcH共用可能)
回線数	1回線(最大2回線)
局線接続方式	8極モジュラージャック(RJ48)
接続端末種別	INS1500端末
端末接続方式	8極モジュラージャック×2(RJ48) ＊電源断時は局線－端末スルー
	＊その他「局線ボード共通仕様」参照

■アナログ内線ボード仕様

回　線　数	４回線
直 流 供 給	－４８Ｖ
極 性 反 転	有り（切断信号ｻﾎﾟｰﾄ）
モデム送出	Ｖ．２３（1200bps） ﾅﾝﾊﾞｰﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ、ﾓﾃﾞﾑﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ等の 通信前情報通知ｻｰﾋﾞｽ対応
回 線 種 別	ＤＰ，ＰＢ
Ｒｉｎｇ信号	７５Ｖ正弦波
トーン信号送出	ＤＴ、ＳＤＴ、ＢＴ、ＲＢＴ等
DTMF 送出・検出	０～９，＊，＃，Ａ，Ｂ，Ｃ，Ｄ 従来型ＰＢﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ対応可能

MX－6000－4C　CTIアダプター

・回線数を4回線（INS64 は2回線/4ch）限定とした低価格品です。
・機能はMX－6000CTIアダプターと同一です。
＊1台のPCにMX－6000－4Cを複数台接続出来ません。

【商品構成】

■MX－6000－4C－ANL/BF（アナログ4回線）
■MX－6000－4C－I64STU（INS64U点＋S/T点2回線）
※INS1500 回線用は有りません。
※内部CPUボード、各回線ボードは MX-6000 と共通です。

オプション

●19インチラックマウント金具

ＭＸ－６０００ＣＴＩアダプターを１９インチラックに収納する為の金具です。
※高さ＝３Ｕ
※ラックへの固定ビスは添付されていません。ご使用のラックに適合したビスをご準備願います。（Ｍ５/Ｍ６）

●INS1500回線モニター

INS1500 ボード使用において、各ＣＨの状態表示（待機中、呼出中、通話中）、回線品質および検出エラー詳細を表示します。
※INS1500 ボードに接続して使用します。

●拡張ユニット連結プレート

拡張ユニットを使用される場合に、各ユニット間を固定する為のプレートです。
（2 枚１組）

●ハンドセットアダプターHA－100U

内線電話機と受話機間に設置し、クライアントＰＣに直接「発信者番号」を通知するアダプターです。
※受話器を上げた時に通知されます
※ＰＣとの接続はＵＳＢ１．１（仮想ＣＯＭ）

※本資料の内容および仕様は、予告無く変更される場合がありますのでご了承願います。　【2014/10/9】

WINTEC
株式会社ウィンテック
〒761－0301
香川県高松市林町２３０－６
極東ビル２Ｆ
TEL 087(869)3081　FAX 087(869)3082
E-mail　info@k-wintec.co.jp
URL　http://www.k-wintec.co.jp